

2008 年度

科目名 ゼミナールⅡ	対象学科・学年 人間人社 4 回生	担当者 村尾 敏彦
授業テーマ 比較文化—欧米と日本		
授業の概要と目標 1. 自分が生きていることに突き当るために、異文化理解という遠回りをしたい。 2. 学生がそれぞれに卒業論文作成の準備をしていく過程での途中報告をしてもらい、互いに話し合い助言しあう場をつくりたい。		
評価方法 授業中に課題を出す。		
テキスト 必要に応じてプリントを配布する。	著者	出版社
参考書 必要があれば、その都度授業中に指示する	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 裁判員制度と映画「12人の怒れる男たち」 2. 日本人論と映画「12人の優しい日本人」 3. 日本人論と映画「12人の優しい日本人」 4. 沖縄文化—映画「ホテルハイビスカス」 5. 沖縄文化—歌 6. 古代ギリシア演劇と日本—「オレステス」 7. 古代ギリシア演劇と日本—「トロイアの女」 8. 英国と日本—英国映画「恋の骨折り損」 9. 英国と日本—英国映画「恋の骨折り損」 10. 英国と日本—日本の演劇「恋の骨折り損」 11. 英国と日本—日本の演劇「恋の骨折り損」 12. 英国と日本—能 13. 英国と日本—映画「マクベス」 14. 英国と日本—黒澤明「蜘蛛の巣城」 15. 前期の振り返り 16. 卒業研究の途中発表 17. 卒業研究の途中発表 18. 卒業研究の途中発表 19. 卒業研究の途中発表 20. 卒業研究の途中発表 21. 卒業研究の途中発表 22. 卒業研究の途中発表 23. 卒業研究の途中発表 24. 卒業研究の途中発表 25. 卒業研究の途中発表 26. 卒業研究の途中発表 27. 卒業研究の途中発表 28. 卒業研究の途中発表 29. 卒業研究の途中発表 30. 卒業研究の途中発表		